

2021年7月

現在建築中

神奈川県 鎌倉市 芥川一丁目 外構工事完了



地工士
千葉県、神奈川県、東京都
千葉県長生郡 長生村 60坪

(有)マコチカ工務店
0470-68-4848
8月の新築いよいよまじ

千葉県長生郡 長生村 60坪
抄封
千葉県長生郡 長生村 60坪

希世の

気軽に見学に来てほしい
家のつくりかた

千葉県 御宿台 Med邸 (南欧風)



3LDK
27.86坪

御宿台 サム邸 1x4x1
22坪平屋



御宿台 十人邸 (南欧風)



完成
32坪
千葉県長生郡長生村に9月より同い家を着工中

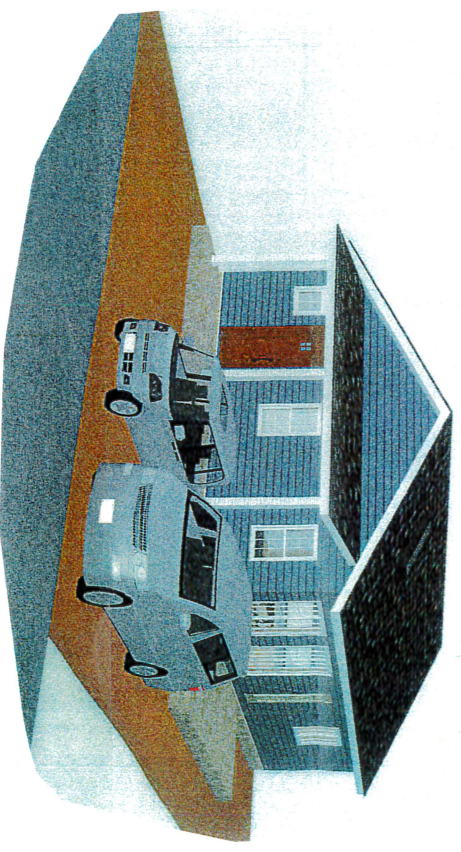
家
と人気ある



千葉県長生郡一宮町 サム邸 1x4x1
平屋 27坪 3LDK



若い人も平屋を好む
まじ、
千葉県長生郡長生村に9月より同い家を着工中

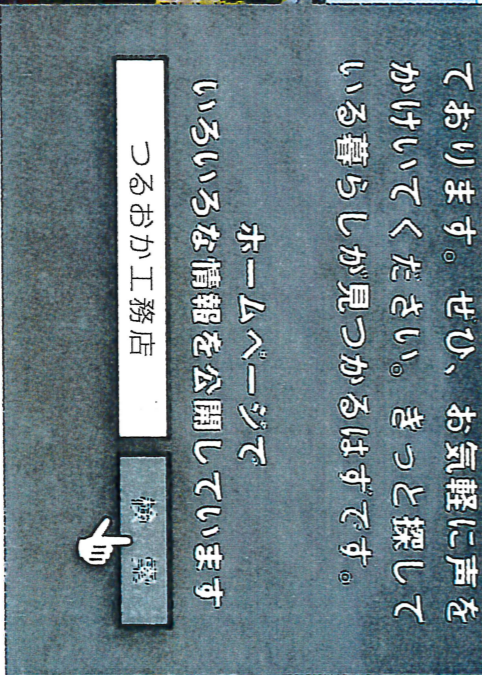
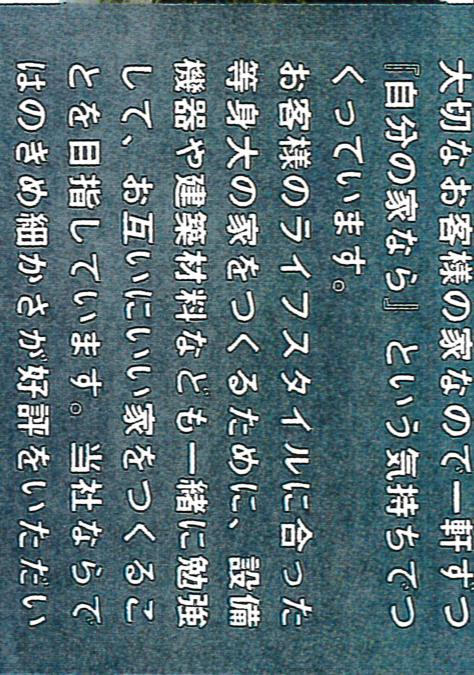
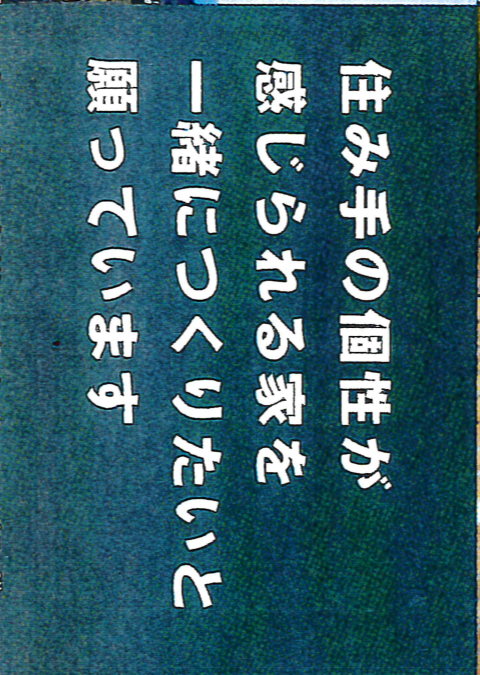
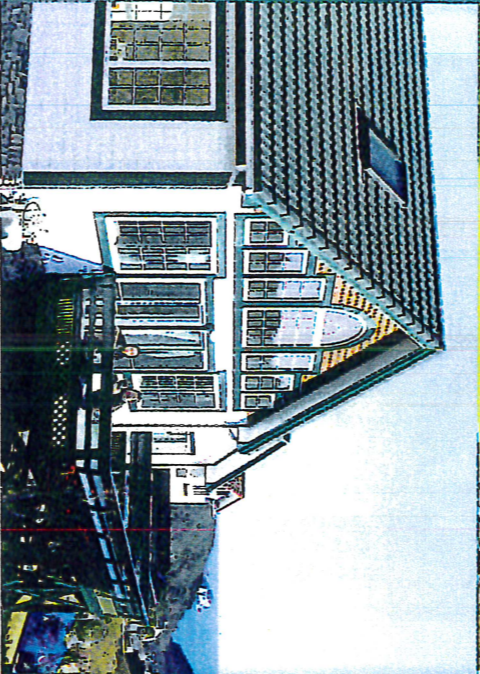


輸入住宅 **28** 年
ツープайフオー工法 **35** 年の実績

つるおか工務店

TEL : 0470-68-4848

施工地域
千葉・神奈川・東京・埼玉・茨城 他



住み手の個性が 感じられる家を 一緒につくりたいと 願っています

大切なお客様の家なので一軒ずつ『自分の家なら』という気持ちでつくっています。
お客様のライフスタイルに合った等身大の家をつくるために、設備機器や建築材料なども一緒に勉強して、お互いによい家をつくることを目指しています。当社ならではのきめ細かさや好評をいただいております。ぜひ、お気軽に声をかけてください。きつと探している暮らしが見つかるはずですよ。

ホームページで
いろいろな情報を公開しています
つるおか工務店

森夫妻

前職	会社員
現職	会社員
住まい	一戸建て
移住して良かったこと	自分達らしい生活ができるようになった
移住して困ったこと	東京からの終電が早いので都内での集まりの時は大変

共に千葉県内の会社で働く神奈川県出身の森さんと、兵庫県出身の奥様。結婚を機に一宮へと引越した二人は、さまざまな趣味を持つアクティブな夫妻である。移住してからは本格的な料理や乗馬など新しいことにも積極的にチャレンジしているそうだ。

東京都 ⇄ 千葉県・一宮町

アウトドアもインドアも
120%楽しむ一宮ライフ

PROLOGUE

80坪という大きな敷地の中に堂々と建つ平屋のサーファーズハウス。リビングの横には大きなバルコニー、玄関の前にはカバードポーチを備えたアメリカな住まい。オフホワイトの外壁とアクアブルーのドアカラーがかわいいこの家は、千葉県一宮町に建つ森邸だ。夫妻がマイホームを建てる場所として選んだのは、自分達にとってもっとも心地のいい場所、自然に囲まれた千葉のサーフタウン一宮町であった。

PHOTO_Kosuke ARAI 新井康介 TEXT_Shiho FUKAMATSU 深松詩帆
SPECIAL THANKS_つるおか工務店 WEB_ <http://daiku.co.jp/>

リビングに光を取り込む天窗は自動開閉シャッターつき。夏はここを開放しておけば涼しく快適に過ごせるそう。



サーファーにはマストの脱衣所へとつながる勝手口。奥に見えるのは風呂場からのぞけるコートテラスだ。



風呂場横には植物が並べた小さなコートテラスを設置。夜にはライトアップされ、入浴しながら癒されているようだ。

奥様こだわりの洗面台。大理石で広々としており、まるでホテルのよう。縦横両方にコスメを並べるニッチ棚を造作。

ヨーロッパのホテルのような可愛い手洗い器がついたトイレ。こちらの手洗い器は輸入住宅を多く手がける「つるおか工務店」の標準仕様だそう。



千葉県一宮町 | 会社員

輸入住宅
(有)つるおか工務店
〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
TEL. 0470-68-4848(代) FAX. 0470-68-5499
ホームページ <http://www.daiku.co.jp>

カリフォルニアに佇むサーファーズハウスのような森邸。ブルーのドアと赤いポストがアクセントの可愛い外観だ。



土地面積80坪の広さを利用した 平屋造のサーファーズハウス

「この土地に越してきてから趣味が増えました」と話すのは神奈川県出身の森さんと、兵庫県出身の奥様。2017年3月に千葉県一宮町へと移住した二人が暮らすのは、広いウッドデッキとカバードポーチが魅力的な平屋のサーファーズハウスだ。もともと仕事の関係上、千葉県内に長く住んでいたのだが、これまでは成田と浦安など市街地ばかりだった。そこで、結婚後二人が生活を共にする家を建てるにあたり、かねてより念願だった海に近い外房エリアへと引っ越しを決めたそうだ。

もともとサーフィンが趣味だったという森さんの希望もあり、土地は外房の中でも比較的移住者が多く、いざとなれば東京へも電車で向かえるJR外房線の始発駅。特急列車や、快速電車もあるので“移住”というほどの障害はなにもなかったそうだ。

とはいえ、これまで暮らしたことのない土地にマイホームを建てるのは、なかなか

勇気があるもの。土地探しや工務店選びなど、はじめての事が多く最初はかなり戸惑ったそうだ。複数の工務店の施工事例を見ていく中で、特に気になったのが御宿町に拠点を構える「つるおか工務店」だった。海外の住宅を建てる際によく使われるツーバイフォー工法を得意とし、輸入住宅にも力を入れているハウスメーカーだ。

夫妻は海外の雰囲気や細部まで再現するその完成度の高さに惹かれた。平屋ならではの天井の高いリビングも気に入ったポイント。天井が高いことで陽を取り込みやすく、明るく気持ちのいい家が完成した。リビングの窓を開け放つと、大人20人は余裕で入る広々としたウッドデッキにも続いている。夏はここで友人や親戚を招いてバーベキューをしたり、ビールを片手に日焼けをするのが日課だそう。

注文住宅であるため、自分達で決めることが多く、間取りや外壁などひとつひとつ決

めていくのは大変だったそうだ。実際に暮らしてみると改善点もあるが、それも含めて家づくりは二人の思い出になったという。

また「つるおか工務店」では、もちつき大会やクリスマスパーティーなど、オーナー同士の交流の場を頻繁に設けているのも有り難かった。知り合いがほとんどいない土地に引っ越してきた移住組だが、すぐに仲のいい友人ができたという。

「自然がたくさんあるこの地域に引っ越してさらに趣味がふえました」と話す二人。もともと奥様が学生時代馬術部に所属していたこともあり、現在は近所にある乗馬クラブに通い夫婦で乗馬も楽しんでいる。これまでサーフィン一筋だった森さんも、今ではすっかり乗馬に夢中だ。これまで年に数回の休暇時にしか感じることでできなかったのんびりとした時間が、ここでは毎日のように繰り返す。森邸の朝は、いつもゆっくりと始まる。



広々としたバルコニー。フロアはウッドデッキではなく、より耐久性に優れたタイルを採用している。夜にはライトアップされ、さらに魅力的な空間になるという。

玄関前のカバードポーチ。夏はここでビール片手に七輪でバーベキューを楽しむそう。ボードのメンテナンスもここで行うことがほとんど。



千葉県一宮町 | 会社員

「非日常が日常になる暮らし」

移住で手に入れたもの



は、外食する機会も少なくなり、家の中で本格的なおうちごはんを楽しんでいるそうだ。



家のいたるところに飾られた馬モチーフのアイテム。ビーチを連想させる雑貨など、それぞれの趣味がインテリアにも反映されている。



玄関横にある収納スペース。多趣味な森夫妻はこの収納を余裕をもって広々と設置。一目でものが取り出せるよう整理整頓された空間だ。



白を基調とした他の部屋に比べて落ち着いた印象のベッドルーム。ここはあえてブラウンをポイントにして雰囲気を変えている。

もともとアウトドア派だったという森夫妻。この家に越してからはインテリアにも趣味の手芸をかしている。こちらのカーテンタッセルも奥様の手作り。





千葉・御宿台 Café & Kitchen 『moonbow』
取材◎ワイスクリエイティブオフィス 撮影◎Cocoon

太平洋からのシーブリーズを感じながら ゆったりと過ごすカフェタイム

関東近県でツーバイフォーと輸入住宅で100年の実績を誇る「つるおか工務店」今号では、御宿台で新しくオープンするカフェをご紹介します。横浜市出身のCさんは、5年ほど前にゴルフで足繁く通っていた千葉県御宿町に中古住宅を購入。その後会社員リタイアのタイミングで千葉県に完全移住を決意されたそう。このタイミングで奥様の夢でもあったカフェをオープンすることに。お店の名前はおふたりが大好きなハワイで、夜に現れる虹 moonbow。見ることでできれば幸せを呼ぶと言われているそうです。

店内の大きな空間をつくりだすためには、構造上ツーバイフォー工法を選択、輸入住宅の実績も多い「つるおか工務店」に設計と施工を依頼することに。店舗を手がけた経験も多い「つるおか工務店」からのアドバイスで、厨房をオープンキッチンに。さらに天板も大きく確保してとても開放的なお店になりました。正式オープンとは2021年秋となるそうです。場所は千葉県御宿町にある「南房総・御宿西武グリーンタウン」敷地内にあります。

Café & Kitchen moonbow
千葉県夷隅郡御宿町御宿台 205-5



TSURUOKA
General Construction co.

<取材協力>

有限会社つるおか工務店
〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保 2039
TEL:0470-68-4848
FAX:0470-68-5499
<http://www.daiku.co.jp/>

①客数20人がゆったりと過ごせる店内は勾配天井の大空間が魅力です
②テラコッタの階段を上がるアプローチ。眩しいほどの白いサイディングと入口扉はブルーのアクセントで。晴れた日にはテラスでゆったりと開放的な時間を過ごすこともできます



外房移住 のヒント教えます!



房総の土地探しや家づくりは、 地元の不動産会社に相談することをお勧めします。

外房の移住はたしかに増えています。賃貸物件が足りなくなっているほどです。弊社は千葉県一宮町で「頑張るサーファーを応援します」をモットーに30年ほど営業していますが、最近ではコミュニティー空間があるサーファー向けの賃貸物件も増えてきています。

アフターコロナは、家を買うよりも、賃貸の方が増えるかもしれません。また会社通勤がテレワークになると、都心に通勤するなら郊外に住替えたいと考える人も多くなります。一宮駅周辺は家賃が安く、駐車場が月3000~5000円程度です。新築一戸建て2LDK、20畳リビングで高くても14万前後。一番人気があるのが2LDKの一軒家で10万円前後です。駐車場が2~3台分くらいあれば超人気になります。

最近弊社で扱った2,550万円の新築建売物件は、土地が145坪、建物23坪の平屋です。国全体の人口が減少することにより土地も安くなってくると、ゆったりとした敷地が買えるようになります。平屋はその暮らしやすさと開放感が魅力です。

一宮町は「緑と海と太陽のまち」です。通勤圏になる上総一宮駅はJR外房線の通勤快速電車の始発駅で、都心への通勤圏内です。2021年オリンピック・サーフィン大会会場になることでも知られています。数年前には人口増加全国2番目という年もありましたが、リーマンショックがあつて次に大震災が続きました。近年は日本全体で9年連続で人口減少となっていますが、経済成長が回復しなければ、労働人口が減少、さらに高齢化が進んで地価も下がることが予測されています。

土地探しや家づくりは、地元の不動産会社へ行くことをお勧めします。千葉県は農地や排水の問題も多くあるので、なにより地元の会社が頼りになります。最初は賃貸に住んでみてはどうでしょうか。1年くらい住むだけで知り合いも増えることもあるし、土地勘を得ることで不動産知識も増えてきます。ニュースなどでは倒産や店じまいも年末あたりから増えてきて、景気も悪くなってくることも予測されています。これからは日本全体の人口も減るわけですから売り物件も増えてくるでしょう。焦らずにゆっくりと考えて、いいところも悪いところも体験して決められたらいいかがでしょうか。

文◎田中輝治(株)アーゴプロジェクト代表

つるおか工務店

Archives

CALL : 0470-68-4848

01



都会生活から思い切って一宮移住を
実行したM様ご夫妻は、迷わず平屋
を選択。「平屋は二人の存在感に近い」
というメリットも感じていらっしゃるよう
です。立ち並ぶ住宅の中で、ご近所
でもちょっと屋根が低いお家。「帰り
道、家が見えてくると、帰ってくるの
が楽しくなるんです」

02



通算16年ほど海外で勤務したN
さん(62歳)にとって、早くか
ら決めていた「アーリーリタイヤ
(早期現職)」にはこの御宿台は
理想的なフィールドだった。芝生
の育成や菜園と小屋づくり、サー
フィンとゴルフ、愛犬との散歩。
なんとも羨ましいかぎりだ。

03



Aさんご家族は、ご夫婦とお嬢さんの
3人家族で、この御宿台の住まいと川
崎にマンションをお持ちの2拠点生活。
ご主人の会社業務は基本テレワーク
で、月の半分くらいをここ外房御宿台
と神奈川県川崎で過ごしています。や
はりテレワーク主体のお嬢さんも、PC
片手に2拠点を往來する生活です。

04



急行電車の始発駅でもある外房一
宮町はいまや日本でも有数のサー
フタウン。湘南・藤沢市からの移
住を決めたご夫婦がその賑わいの
ある一宮町ではなく、隣町のいす
み市を選んだ理由は、もっと静か
に、自然に囲まれてゆったりと暮
らしたかったからなのです。